



議会だより

千早
赤阪
ちはやあかさか

特集：村づくり常任委員会質疑
教育長インタビュー



目次

- P2 議決結果
- P3 議長コラム、議案紹介、今月の表紙など
- P4 村づくり常任委員会質疑
- P5 教育長インタビュー
- P6~11 一般質問
- P12 ぎかいの窓、雑感、次回定例会の予定

vol. 155
Feb 2026
12月定例会

11月臨時会 議決結果

○全会一致で同意された案件

議 案 名	主 な 内 容
教育委員会教育長の任命について	大門和喜氏を同意
教育委員会委員の任命について	森本智美氏を同意

12月定例会 議決結果

○全会一致で可決・同意された案件

議 案 名	主 な 内 容
人権擁護委員候補者の推薦について	田中鈴代氏を適任と認める
固定資産評価審査委員会委員の選任について	炭谷芳輝氏を同意
千早赤阪村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	詳細はP3議案紹介・P4村づくり常任委員会質疑を参照
千早赤阪村の議會議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の改正について	本村の選挙において、選挙運動のビラやポスターの作成費の公費負担限度額を、国政選挙に合わせて増額する改正
令和7年度千早赤阪村一般会計補正予算（第6号）	村制70周年記念ロゴマーク、キャッチフレーズの募集及びイラスト作成にかかる費用の増等
令和7年度千早赤阪村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	子ども・子育て支援制度に伴うシステム改修費の増等
令和7年度千早赤阪村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
令和7年度千早赤阪村介護保険特別会計補正予算（第2号）	給付費の増等
千早赤阪村過疎地域持続的発展計画の変更について	詳細はP3議案紹介・P4村づくり常任委員会質疑を参照
議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について	
千早赤阪村会計年度任用職員の報酬等及び費用弁償に関する条例の改正について	人事院勧告に伴う改正
特別職の職員の給与に関する条例の改正について	
一般職の職員の給与に関する条例の改正について	
千早赤阪村任期付村費負担教育職員の給与等の特例に関する条例の改正について	大阪府教育職員と同等の勤務条件を確保することに伴う所要の改正
令和7年度千早赤阪村一般会計補正予算（第7号）	物価高対応子育て応援手当支給事業にかかる経費の増等
巨大災害発生に対する対応体制整備を求める意見書について	
太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理に関する意見書について	詳細はホームページを参照

1月臨時会 議決結果

○全会一致で可決された案件

議 案 名	主 な 内 容
令和7年度千早赤阪村一般会計補正予算（第8号）	千早赤阪村応援商品券事業及びイベント開催にかかる経費の増等

議長コラム

村議会議長 田村 陽



▼令和8年へ向けて
昨年10月に高市内閣が発足、初の女性首相誕生となりました。「責任ある積極財政」によりバブル崩壊後から続く経済的停滞を打開していくのであればと国民の期待を受けて高い支持率が続いている。高市総理は初の女性首相であるとともに、初の奈良県出身総理のことです。

高市総理は初の女性首相となり、関西にもよい風が吹いてくるのではないかと市政権の今後に熱く期待しております。さて、昨年は菊井村長となつて2年目を迎えましたが、4月に大門教育長、また7月には西井副村長が就任され、菊井村政が本格的にスタートした年となりました。それでも、大きく顔ぶれが変わり、行政側・議会側ともに心機一転の年となつたと感じております。

市議会議長という大役を担うこととなりました。至らぬ点も多々あります。が、副議長の井上議員をはじめ皆様にご支援いただき、精一杯務めさせていただこうと思っております。

▼青森県東方沖地震
12月8日23時15分頃、青森県東方沖でマグニチュード7.5、最大震度6強という大きな地震が発生しました。令和6年元旦には石川県能登地方を震源とする能登半島地震が発生しましたが、能登半島地震のマグニチュードは7.6、最大震度7であり、1年という短い間隔での大地震の襲来となります。

この事業は、保護者が働いているかどうかに関係なく、乳幼児が地域の保育所などに通えるようにするものです。子どもが保育士などの大人やほかの子どもたちと関わり、集団で過ごす経験を通して、成長や発達を支えることを目指しています。あわせて、保護者の子育ての不安をやわらげたり、子育ての力を高めたりすることも目的としています。

○千早赤阪村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について

議案紹介

児童福祉法の改正で、新しく「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）」という取り組みが始まります。これに伴い、市町村は、この事業を行う施設の設備や運営方法についてのルールを定める必要があるため制定したものです。

この事業は、保護者が働いているかどうかに関係なく、乳幼児が地域の保育所などに通えるようにするものです。子どもが保育士などの大人やほかの子どもたちと関わり、集団で過ごす経験を通して、成長や発達を支えることを目指しています。あわせて、保護者の子育ての不安をやわらげたり、子育ての力を高めたりすることも目的としています。

○千早赤阪村過疎地域持続的発展計画の変更について

この計画は、令和3年9月に作成した計画の期限が終わるため、現在の計画をベースにして、必要なところだけ最新の状況に合わせて見直しを行い、計画を5年延長するものです。

この計画は、過疎地域に指定されている自治体が、地域を持続的に発展させていくために「どんな取り組みを進めるか」を整理し、事業として進めるためのものです。この計画に沿って事業を行うことで、自治体は特別な地方債（借入金）を活用できるなど、国からより有利な財政面の支援を受けられるようになります。



森屋 北野 詩子さん
(うたこ) 3歳
父 学さん
母 恵子さん
すくすく元気に育ってね
あなたの幸せを願っています★

表紙写真 大募集!!

議会だより「ちはやあかさか」の表紙を飾って
いただけるお子様の写真を募集しています。

【募集内容】

0歳から小学生程度のお子様の写真（複数人でもかまいません）

【応募方法】

写真掲載ご希望の方は千早赤阪村議会事務局までお電話または村ホームページ（村議会）にてご連絡ください。

議会事務局 TEL 0721-26-7168

特集 村づくり常任委員会質疑

- 千早赤阪村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について(通称、こども誰でも通園制度)**
- 問 利用条件についての定めはどうなるのか。
答 利用に関しては、今後、規則等で定める。住民に広報等で周知説明する。
- 問 令和8年4月からの事業実施予定となつて
いる。いつ規則等が明らかになるのか。
答 2月から3月になる見通し。
- 問 条文にある「最低基準」の内容は。
答 最低基準というのは国の法律、基準で定められているもの。国に基準に従つて最低基準を定めている。
- 問 こども誰でも通園制度を利用したいという
声が、保護者からは届いているのか。
答 昨年度の教育委員会が実施したアンケート
で、約47%が利用したいという結果が出
ている。
- 問 条例第4条にある「子ども・子育て会議」
とは。
答 法律で定める事務を処理することが義務づ
けられており、学識経験者、教育長、保護
者の代表、子ども家庭センター職員、校長
会の代表、げんきこども園の園長などが委
員となっている。

- 問 この事業のために、追加で保育士を雇つた
り、設備を変更したりする場合への補助は
あるのか。
答 国の給付事業で、児童1人当たりの単価に
利用時間数を乗じた額を実施事業所に対し
て村が給付する。その他の補助はない。
- 問 千早赤阪村過疎地域持続的発展計画の変更につ
いて(略称、過疎計画)
問 過疎計画に関して、住民対象にパブリック
コメントを実施した結果、一人の意見もな
かったことだが、どのような対応をし
たのか。
答 計画案を村民が閲覧できるように役場施設
やくすのきホールに置き、意見箱も設置し
ている。また、ホームページで周知した。
- 問 各地区長に説明などして、より多くの住民
に知つてもらう取り組みは行つたか。
答 区長会での説明は行つていない。
- 問 村の計画の中での過疎計画の位置づけは。
答 第5次総合計画を過疎計画の基本方針とし
て位置づけている。計画を策定することで、
国から有利な財政的支援を受けることがで
きる。
- 問 過疎計画に掲げる多様な事業に対し、過
疎債を使って行うための優先順位は。
答 過疎計画は、8年度から12年度までの5カ
年の計画として考えられる事業を掲載して
いる。社会情勢も変わっていくので、毎年
見直しを行い、新事業を加えたり修正した
りして、必要な事業を優先的にやつしていく
ことになる。
- 問 ルート設定のなかで考慮していく。
答 楠公誕生地、棚田、下赤阪の城址などいろ
いろな場所を歩いて回れるようなルート設
定を考えている。そのことで村への観光客
が増えることを期待している。
- 問 観光ルートにはトイレの設置が不可欠だ
が、考えているのか。
答 ルート設定のなかで考慮していく。

特

集

教育長インタビュー

大門 和喜氏に聞く

(聞き手：広報編集委員長)



- 委員長**…本日はインタビューをお受けいただき、ありがとうございます。教育長のお人柄や教育に関するお考えなどを、村民の皆さんに広く知つていただきたいと思います。簡単な自己紹介からお願いします。
- 教育長**…中学・高校・大学では、バレーボール部に所属していました。千早赤阪村立中学校に10年間勤務していましたので当村はふるさとのように感じています。その後は大阪府教育庁等を経て府立富田林中学校・高等学校で中学校長を8年務めたのち令和7年4月から教育長として頑張っています。
- 委員長**…趣味や好きなことはありますか。
- 教育長**…バレーボールはもちろん、スポーツ全般好きです。ま



た園芸、旅行、音楽が好きです。ジットできない性分です(笑)。あとは人とコミュニケーションを取ることが好きです。趣味はたくさんあるので、老後は苦労しないと思います(笑)。

○**委員長**…多趣味なんですね(笑)。お話を伺うと、何事にも楽しんで実践されている印象を受けます。

○**教育長**…そうですね。ただ、学生時代の宿題や試験は嫌でした(笑)。教師になつて作る側に回ることになりましたが(笑)。

○**教育長**…学生時代の思い出を通して、生徒達の気持ちは良くお分かりになりますか(笑)。

○**委員長**…よく分かります(笑)。試験勉強の辛い思いはもちろん、悪戯をする生徒の考えていることは、手に取るようにわかります(笑)。

○**教育長**…ご自身の経験が教員時



大門教育長

- 委員長**…そのお考えは、教育長の教育方針とも関係してくるのではないでしょうか。
- 教育長**…そうですね。子ども達自身も世の中のこと興味関心を持ち探究を進めること、グローバルな体験の中から多様な方々とコミュニケーションを図ることで、自分の長所・短所を見つめ直す機会になると考えて

代に活かされたのですね(笑)。人と話すことが好きということでしたが、昔から自分を表現するということは得意だったのですね。

○**教育長**…最初からではなくて、「生徒達に適切に教えた」「講演で明確に伝えたい」、その思いがあつて、体験を重ねてきました。

結果だと思います。

私は、「意專心」という言葉が好きなのですが、好きなことに熱中して取り組んでいくことで、人脈も広がり考え方の幅も広まつたと思います。

○**委員長**…ボジティブな考え方で、非常に好感を持ちます。今後、何かチャレンジしたいことはありますか。

○**教育長**…何事でも、知らない分野を勉強したいです。広い視野を持ち、また多様な方々と交流することで物事をより柔軟に判断できるようになれればと思います。

○**委員長**…議員の方々には、アットホームに接していただき、非常に感謝しています。

○**教育長**…まず、自身が一生懸命頑張ります!

そして、未来の人材育成に向けていくうえで大切なことを教えてください。

○**委員長**…本日は興味深いお話をありがとうございました。

教育長のお人柄で一番印象的だったのは、何事もボジティブに変換して取り組まれる姿勢です。バレーボールの指導者、教育行政、中高一貫校での仕事など、好奇心をもつて精力的に取り組まれてきた方だと理解できました。これからも村の子どもたちのために力を尽くしていただけることと思います。

委員長のコメント

教育長のお人柄で一番印象的だったのは、何事もボジティブに変換して取り組まれる姿勢です。バレーボールの指導者、教育行政、中高一貫校での仕事など、好奇心をもつて精力的に取り組まれてきた方だと理解できました。これからも村の子どもたちのために力を尽くしていただけることと思います。

います。子ども達には、幅広い体験を積んでほしいと思います。

○**委員長**…議会に対してもどのような印象をお持ちですか。

特集

教育長インタビュー



感震ブレーカーの設置促進の方針は



広報等の周知に努める

井上浩一議員

問 感震ブレーカー
は震度5強以上の搖れを感じると自動的に電源を遮断し通電火災を防ぐ装置。村の現況を踏まえ地
震に対する備えについての課題

施に向けて検討を願つ。

要望 効果測定の定期化、結果の公表を。交通拡大も行つた。空白地域についても今年度中に二
ヶ月間の調査を行う。

問 検討会は職員のみで構成だが、専門知見が必要だ。外部有識者を入れるが、公開での検討は出来ないのか。

が重要。納得できるプロセスを願う。

委託を検討。 外部有識者を入れ の検討は出来ない が、専門知見が必 要な場合は国や府の助言、 専門知見を活用し 対応策提案の外部 視野に入れる。会 開はしない。案を 論を経て決定す	員のみでは検討の ための実態把握、 プラスチックごみゼロ宣 言の具体的な推進施策・ 宣言に込めた理念と価値 観について、今後の条例 化や制度整備の可能性は は行っていない。不法投 棄は、通報があれば現場 確認を行い、その場所は 不定期に職員が巡回す る。今の環境条例に基づ き、魅力あふれる千早赤 阪村を目指す。新たな制 度整備は考えていない。	た。住民参加の考え方、 議事概要の公表する。 専門知見の活用、 外部有識者の確保と住民参加 等の検討をしてほしい。
問 村内における不法投 棄・ポイ捨ての実態把握、 プラスチックごみゼロ宣 言の具体的な推進施策・ 宣言に込めた理念と価値 観について、今後の条例 化や制度整備の可能性は 【答】 ポイ捨ての実態把握 は行っていない。不法投 棄は、通報があれば現場 確認を行い、その場所は 不定期に職員が巡回す る。今の環境条例に基づ き、魅力あふれる千早赤 阪村を目指す。新たな制 度整備は考えていない。 要望 「プラスチックご みゼロ宣言」や「環境条 例」はあるが、理念のみ で実務的に十分とは言え ない。具体的な美化条例 が重要。納得できるプロ セスを願う。		

掲載記事は、質問した議員の責任において作成したものです。



9月議会で要望した万博後の村への効果は

答

村の魅力を国内外に広く発信できた



南本 斎議員

問 村の魅力を国内外に広く発信できた。効果は。

答 村の魅力を国内で広く発信できた。効果は。

問 村として積極的な働きかけをしたのか、一切、答弁がなかったので残念。第2回農と緑の活性化推進会議で、大阪府と共に村が考える将来図は。

答 具体的な取り組みを検討。今後令和7年度末を目途に農と緑の活性化ビジョン(案)を策定する。

要望 活性化事業は大阪府の事業でなく村の事業自覚を持ち推進することを強く要望する。

未来協議会について

問 未来協議会内の基礎自治機能充実強化協議会で、村としてどのように能動的な働きかけを行っているのか。

答 大阪府のコーディネットを得ながら村の発展成長に向けて、具体的に取り組む。

問 日頃から連携のある

次期過疎計画案の策定状況は

要望 和歌山県北山村の村長が自分の村は自分たちで守らないと誰も助けてくれないと言われた。日頃から村独自では限界があると言われるが、今こそ村の活性化同様、過

要望 和歌山県北山村の村長が自分の村は自分たちで守らないと誰も助けてくれないと言われた。日頃から村独自では限界があると言われるが、今こそ村の活性化同様、過

答 具体的な調査研究は行っていないが他の自治体の取組事例を参考に、検討を進める。

問 なぜ調査研究をしないのか。

農道整備事業について

答 具体的に圃場整備を進めるのであれば農道整備事業に対し真剣に考えるべき。

問 具体的に圃場整備を進めるのであれば農道整備事業を取り止めた桐山地区に声かけを行うことや村全域でも展開をする考え方があるのか。

答 次回の農業委員会で桐山地区農業委員に圃場整備事業の説明をする。

要望 持続可能な農業があつてこそ持続可能な千早赤阪村となる。桐山地区の次の一手として村全体に拡大していくことを切に願う。

和歌山県北山村令和7年度当初予算(歳入)

区分	項目	構成比	金額
自主財源	村税	3.8%	7,870万円
	使用料及び手数料等	6.4%	1億3,011万円
	寄附金	19.4%	4億円
	繰入金	11.2%	2億3,094万円
	繰越金	2.4%	5,000万円
	小計	43.2%	8億8,975万円
依存財源	村債	9.3%	1億9,120万円
	県支出金	6.1%	1億2,592万円
	国庫支出金	5.9%	1億2,101万円
	地方交付税	33.5%	6億9,000万円
	地方譲与税等	2.0%	3,978万円
	小計	56.8%	11億6,791万円
全 体	歳入合計	100%	20億5,776万円

人 口：男181人 女201人 合計383人
世 带 数：237世帯
高齢化率：41.3%
面 積：48.2K m²
・村の総面積の93%が森林

和歌山県北山村のデータ
(令和7年7月末現在)

掲載記事は、質問した議員の責任において作成したものです。



畠 智恵美議員

要望 少人数を活かした教育の取り組みの現状と課題は。

少人数で不安に感じられる保護者に寄り添うためには小学校間での合同取り組みや縦割りの取り組みが重要だが、そのような少人数を活かした教育の取り組みの現状と課題は。

答 1年から6年までの縦割り班での遠足や集団遊び、小学校間の交流学習などに定期的に取り組んでいる。さらに、ユニティ・スクール導入で充実させる。

問 コミュニティ・スクール準備のプロジェクトチームのメンバー構成と、そこでの話し合いの内容は。

答 準備段階での内容は公表できない。大学教員などの識者、校長、地域代表、保護者の参加で、未来プランに基づいて話しあっている。地域、保護者の代表は教育委員会に委嘱した。

要望 未来プランでは、「地域を愛し、教育、社協、支援機関と一緒に連携しやすい。さらに

少人数を活かした教育の取り組みの現状と課題は

1年～6年の縦割り班での活動や小学校間の交流学習に取り組んでいる

国を愛し」と集団主義的な目標を掲げ、少人数を活かした具体的な取り組みがみえない。トップダウンではなく、地域住民、学校関係者、子どもたちと一緒に作るコミュニケーション・スクールを目指してほしい。

答 支援関係者間での連携会議、ケース検討等で、相談者は11名、重層的支援会議9回等の実績あり。

問 この事業での地域づくりの取り組みは。

答 社協に委託して実施。地区福祉委員会、生

業。安全性的確保が最も重要。実証実験の開始が遅れることはやむを得ない。

答 大阪府と大阪メトロが共同で実施している事

業。安全性的の確保が最も重要なことは、誰も排除しないこと。

答 仮に村に新モビリティバスが導入された場合、安全性の保証は、維持管理などの財政的負担は、

道路の白線の不備、道路端の草木、祭りののぼりなど感知しても、走行できなくなるとのこと。車

体のトラブル含め、技術的な課題は大きく膨大な費用を要する。

答 村は、技術的な確立後に導入を検討すればよい。急ぐべきは、公共交通空白地域対策。

答 その他、介護保険制度に対する村の取り組みと

足という課題への有効な対応策であり、万博のレガシーが、他地域に先行して南河内で実証運行されることは、観光コンテンツとしても期待でき、

と考へる。大阪府、メトロ、近隣市町と引き続き協議連携していく。



走行予定11人乗
自動運転バス

答 新モビリティの導入は、公共交通の運転手不

足という課題への有効な対応策であり、万博のレガシーが、他地域に先行して南河内で実証運行されることは、観光コンテンツとしても期待でき、

と考へる。大阪府、メトロ、近隣市町と引き続き協議連携していく。

新モビリティバス実証実験の現状と村の今後の対応は



過疎地域からの脱却について



有利な地方財政措置を最大限に活用し 施策を推進する



尾崎充宏議員

問 どのような状況になれば、過疎地域から脱却できるのか、伺う。

答 令和3年の指定に当たり、適用された要件は人口要件と財政力要件である。(下表参照)

現行の特別措置法では、法律が有効である間は過疎地域を卒業しないよう配慮されており、令和13年3月末とされている本法律の期限をもって改めて国において法律の対応など判断される。

問 過疎地域からの脱却是難しいと思う。改めて過疎地域持続的発展計画策定の意義や必要性を伺う。

答 第5次千早赤阪村総合計画と整合性を図りながら実績を踏まえた既存施策の見直しを行う。

助率のかさ上げといった手厚い財政支援の対象を決める根拠として非常に重要な計画である。有利な地方財政措置を最大限に活用しながら施策を推進し村の発展に向けて取り組む。

表 過疎地域の指定に関する要件

区分	期間	基準値	本村の値
人口減少率	平成2~27年	21%以上	29.5%
財政力指数	平成29~令和元年	0.51以下	0.304

※人口要件と財政力要件の基準を満たし、過疎地域と指定された

要望 過疎地域持続的発展計画には村道の整備についても記載がある。重要な計画である。有利な地方財政措置を最大限に活用しながら施策を推進し村の発展に向けて取り組む。

要望 過疎地域持続的発展計画には村道の整備についても記載がある。重要な計画である。有利な地方財政措置を最大限に活用しながら施策を推進し村の発展に向けて取り組む。

災害連携協定の状況について

新モビリティ導入に向けた実証実験について

問 安全走行のためにも道路を始め環境整備も必要と考えるが。

答 運行ルートとなる富田林五條線などの府道において舗装や除草といった整備がさらに進むものと期待する。

問 現在の自動運転バス導入に向けての検討状況と、村の取り組みを伺う。

答 当初の予定では11月から乗客なしの実証実験を半年間実施した後、令和8年度から3年間で乗

問 田林五條線などの府道において舗装や除草といった整備がさらに進むものと期待する。



自動運転バスの走行ルート

(出展：大阪府作成「南河内新モビリティプロジェクト リーフレット」抜粋)



建石和則議員

リバ会議を隨時開催し、今年度末を目指すに千早赤阪村活性化ビジョン（案）を策定する。来年度以降は実現可能事業を速やかに実施するとと

部府が負担するようになつた。今、文化庁との打ち合せや用地測量等が進められており、下水道管移設のための測量業務を今月12日に入札予定している。

問 南河内2町1村未卒
協議会においては、給食
センターのあり方について
てどのような議論がなさ
れているのか。

問 公共施設の統廃合や
共同利用は国からの財政
支援が得られるのではな
いか。村の考え方を伺う。

給食センターの あり方について

農と緑の活性化推進協議会を開催し、しっかりと支援していくという答弁があり、10月27日に推進会議が開催された。

問 中学校下の府道富田林五條線は、村から府に對し線形改良を要望し続けているが、現在の状況を伺う。

重要な道路である。早期の事業着手とともに通常する生徒、住民の安全対策を行い、一日も早い線形改良事業の完成を要望する。

クリアしているが、土地は西側の擁壁の沈下につき、崩壊の危険性が指摘されている。建物は、杭基礎に支持されており直ちに倒壊には至らないと

府道富田林五條線の 線形改良について

答 金剛山周辺の活性化、村内を観光で周遊する工夫、道の駅の充実と賑わいづくり、農業振興た取り組みの現状について伺う。

済い補助金を作り、
ると聞いてる。それを
活用してほしい。アクセ
ス面で道路の新設も検討
願いたい。村議会と丁寧
な意見交換を要望する。

い、来年度中には史跡の現状変更などの申請予定と聞いている。村では下水道管移設の測量業務を今年度中に実施し、来年度は移設設計業務と工事

賛同専決委員などの意見を
を行い、今年度は調理委
託契約期間の満了日を統
一した。

木綿食の特色であるアレルギー対応、化学調味料の不使用等は残してもらいたい。また、国費を活用した広域での最適配置の具体的な選択肢を検討していくことで、

問先日府議会で、当村質問がなされ、府から積

もに、中・長期の取り組みや計画の進行管理を行つていく。

問 今後の事業スケジ
ールなど見通しについて
伺う。

については最適配置に向け
老朽化状況や調理能力の
比較、調理委託業者の統

の特別交付税措置が得られるので、来年度当初予算編成の中で検討してい



学校給食センター

ぎかいの窓

○令和7年度総合防災訓練（11月9日・B&G海洋センター及び

村民運動場）



防災訓練の様子

村と内閣府・大阪府が合同し、村内の5地区が主体となり実施されました。訓練内容は、大地震による孤立集落の状況把握や集落内の被災者支援をテーマとして、ドローンによる物資輸送訓練や備蓄食材を用いた炊き出し訓練などでした。対象地区の議員も、参加者の一員として訓練に携わりました。今後も、このような訓練を継続し、防災体制の強化に取り組んでいただきたいと思います。

お邪魔しました！
サンタクロースと無邪気に遊ぶ
こども達や温かく見守るご家族の方々と触れ合い、楽しいひと時を過ごしました。

また、ご家族の方々と、日々の暮らしお困り事や悩み事等の意見交換を行いました。皆さんの意見を真摯に受け止め、住みよい村で在り続けるために議員一同尽力していきます。



クリスマス会

○二十歳のつどい（1月12日・くすのきホール）
当日、我々議員は来賓として招待され、新しく二十歳を迎える若人の晴れやかな姿を目撃付け、感無量でございました。無事に二十歳のつどいを迎えたことを心よりお祝い申し上げますとともに、これからのご活躍をご祈念申し上げます。

尾崎

本の三倍以上であつたり、治
「ひまわり」のクリスマス会に
○地域子育て支援拠点「ひまわり」
クリスマス会（12月22日・保健
センター）

雑感

先日、日本の良さを再確認する出来事がありました。

若い世代の人たちの集う会合にて。学生時代の話題に花

が咲き、続いて現況を話し始めた頃「日本の給料の三倍よ」とか「人の目を気にせず楽」多民族で楽しいよ」と海外で暮らす二人が話し出すと、周囲からは一齊に羨望の眼差しが向けられました。

しかし、話が進み日々の生

活の話題になると、物価は日

南本

次回定例会の予定



3月4日(水)から3月19日(金)です。

3月4日(水) 本会議 初日(議案上程) 午前10時
3月5日(木) 本会議 2日目(一般質問) 午前10時

3月6日(金) 村づくり常任委員会及び予算常任委員会(1日目) 午前10時
3月10日(火) 予算常任委員会(2日目) 午前10時
3月11日(水) 予算常任委員会(3日目) 午前10時
3月12日(木) 予算常任委員会(4日目) 午前10時
3月19日(木) 本会議 最終日 午前10時

上記日程は、状況により変更になる場合があります。

本会議及び各種委員会は、傍聴できます。(定員10人)

1階フロアの設置モニターにより議会の様子を見ることができます。

本会議の様子をYouTube配信していますので、ぜひ視聴ください。



議会事務局 TEL 0721-26-7168
議場・議会事務局は、千早赤阪村役場庁舎3階

広報編集委員会

委員長	畠 智恵美	副委員長	中野智子
委員	井上浩一	委員	南本 斎
委員	尾崎充宏	議長	田村 陽